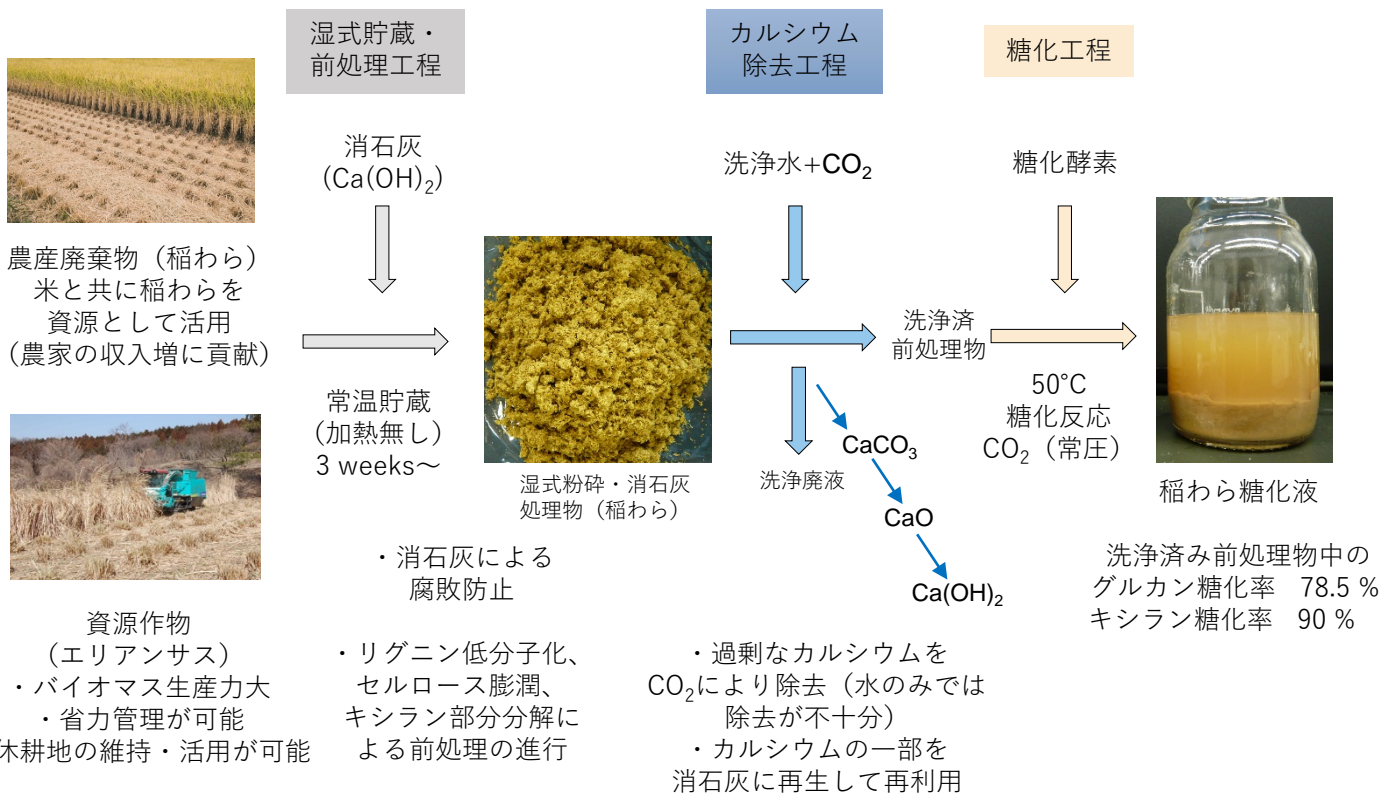


繊維系バイオマスの糖化工程の改良

－ 稲わら・エリアンサスからの糖化液製造 －

成果の特徴

- 食糧生産と競合しない稲わら等の農産廃棄物、及び休耕地の維持、活用に役立つ資源作物等の繊維系バイオマスから、有機酸、アルコール等様々な化学物質の原料となる糖液を製造する技術を開発しました。
- 湿潤材料を消石灰で処理することにより、腐敗を防止すると共に糖化効率の上昇（前処理）が行えます。



成果の活用

本研究成果は、農家収入の向上と循環型社会の構築に取り組む農村地域において実用化が期待されます。

関連論文： Yamagishi K., Ike M., Guan Di., Tokuyasu K. *Journal of Applied Glycoscience*, 66, 11-19 (2019)